



日本共産党
長岡京市議会議員

ヒロガキ 栄治

議員団 tel.955-9551 fax.955-9741
自宅 tel.&fax.953-0868
e-mail hirogaki03eiji@gmail.com

議会だより No.259

日本共産党長岡京市議会議員団
平成30年9月議会報告

今回から「議会だより」を編集することになりました。読みやすい紙面づくりって、めっちゃ難しいです。お気づきの点がありましたら、ぜひお知らせください。

災害対策、待ったなし

ためらわずに避難できる体制を

避難所の状況を聞く



地震や台風で被害を受けられたみなさんに心からお見舞い申し上げます。

今年は何度も避難指示等が出され、多くの方が避難されました。

長四中は、体育館が土砂災害警戒区域にかかるため、武道場が避難所として開設されましたが、市の想定より避難した方が多く、入りきれない方を市は長五小に案内していました。「避難した全ての人を受け入れるべき」と求め、今後は会議室等も利用することになっています。

「西乙訓高校も避難所として開設を」と求めましたが、「市の施設を優先する」との答弁でした。

「要介護者や障がい者がためらわずに避難できるように」と求め、各避難所に相談窓口や福祉避難コーナーが設置されています。



要配慮者相談窓口



避難所の様子

CHECK! 申し入れや質問で前進

ブロック塀撤去補助

道路や公園等に面するブロック塀で条件を満たすものの撤去等について全額（上限15万円）の補助が受けられます。

担当：市住宅営繕課 Tel955-9523



公共施設に自主避難

水害や土砂災害の危険が少ない地域でも、台風による住宅損壊のおそれから「避難したい」との声があり、台風24号のときには中央公民館が自主避難所として開設され約30人が避難されました。

関電と行政の専用回線

台風21号では停電の状態や見通しがわからない状況でしたが、今後は関電と行政の専用回線を構築すると答弁がありました。

一部損壊の住宅にも補助を



屋根が損壊した住宅

京都府は、昨年の台風では一部損壊の家屋修繕への補助金（最大50万円）を出していました。今回の災害でも出すべきです。京都市・八幡市等では、独自の補助金制度を設けて、生活再建の後押しをしています。

本市でも制度を創設するよう求めましたが市は「個人の財産形成に補助できない」などと背を向けました。

住民の声を市・府・国へ

河陽が丘2丁目住宅地区を取り囲む山中の土石流発生危険個所対策についての請願

全会派一致で採択されました。

土砂災害・水害防止対策の推進を求める意見書（案）

共産党・輝・公明党・維新と市民派の会の賛成で可決されました。

市内の崖崩れ現場



向日が丘支援学校の寄宿舎を残して！ →市「府が判断する」

向日が丘支援学校の建て替えに合わせて、長岡京市が老人福祉センター竹寿苑と障がい者・子ども福祉の拠点「共生型福祉施設」をつくる予定です。

党議員団は、保護者や卒業生らの「寄宿舎の存続

など学校のよさを守ってほしい」という声を府に届けるよう求めましたが、市は、「府が検討・判断する」と答弁しました。市民の思いを府や国に伝えるのも市の大事な仕事のはずです。

介護職員が足りない！確保を！ →市「府の役割だ」

団塊世代が75歳以上となる2025年。医療・介護が必要となる人は10年前の2倍となります。

そんな人が在宅で暮らすにはその生活を支える介護職が必要です。今年4月新たに特別養護老人ホー

ムが開所されましたが介護職が足りず、待機者がいるのに満床になっていません。市が責任を持って積極的に介護職を確保するよう求めましたが、市長は「府の役割」と背を向けました。

教育費負担の軽減を！ →市「悪しき平等主義だ」！？

ふくらむ小中学校の教育費負担の軽減は急務です。給食費の無償化を行う自治体も広がっています。長岡京市でも実施を求めた党議員団の質問に、教育長は「高所得者を含む無償化というのは『悪し

き平等主義』」などと答弁しました。しかし、そもそも義務教育は国民の権利であり、それを全員に保障していくための無償化を、「悪しき平等主義」などと言うのは誤りです。

1. 住民の困難には冷たく、大型公共事業は熱心

今の市政のここが問題



○小畑川土手の草刈りを増やしてほしい。290万円でできる。
→市「290万という税の重みの考え方があなたとは違う」

○公立保育所を増やして！
→市「公立はコストが高い。住民負担増になる」

○子どもの貧困対策法に基づく計画策定を！
→市「考えていない」

○国民健康保険料を引き下げて！
→市「国保でない市民の負担感も考えるべき。高いのは医療水準が高いから」

○介護保険料を引き下げてほしい。
→市「社会保険制度の趣旨を損なう」

○足りない介護施設の増設を！
→市「保険料が上がってしまう」

●18億円の道の駅的施設 →「10年、20年先を思うからこそ」

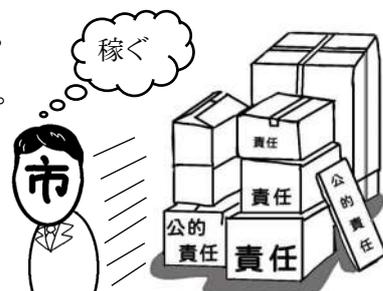
●98億円、現在の1.5倍の新庁舎 →「1.5倍の面積は妥当」

●「かしこ暮らしっく」等の「シティプロモーション」に3千万円投入



2. 市民の福祉向上より、もうけ優先で公の責任を軽視

- ・学童保育を次々と民間委託し、指導員の欠員放置や、引き継ぎ軽視で混乱も。
- ・公立保育所を民営化し、待機児童が増えているのに、さらに民営化を打ち出す。
- ・開田保育所跡地(市有地)を、「市長の判断」で民間に貸し出す方針に。
- ・移転予定の済生会病院の跡地(市に返還)について、「売却も含め検討」と。
- ・市営駐車場、前市長が約束した「公共施設利用者の無料化検討」を否定。



大型開発計画が続々。市民のくらしどうなる？

新庁舎 設計業務の契約、応募1社のみ

現在の1.5倍の広さで98億円（基本計画）の新庁舎ですが、設計業務の応募が1社のみでした。もっと広く募るべきと指摘し、市民の声を聞いて設計をと求めました。また、本当に約百億円かけるのかと追及しました。業者による提案書は市HPにあります。



[設計業者の提案書より]

長岡天神駅周辺を歩きやすく！

市計画の本質は大開発



[基本計画骨子案より]

長岡天神駅周辺整備基本計画の骨子案が出されました。線路を高架にし、東西に駅前広場をつくり、広場につながる16～18mの道路を通す計画です。また、土地区画整理事業で中高層の建築を誘導するとあります。

バス停は引き続きアゼリア通り沿いを考えているのに、駅前に大きな広場や大きな道路が必要でしょうか。計画の本質は駅周辺の大開発だと言わざるをえません。

踏切問題の対策は重要ですが、大型開発を前提にするのではなく、車より歩行者、ビルより商店、大資本より地元業者、そんな「地元感」を大事にすべきだと訴えました。

道の駅的施設 農家を主役に転換を

建物だけで18億円の「道の駅的施設」構想について、昨年度は農業関係者の議論が行われました。「府内産の食材を集荷」「運営主体は専門家に」「規模等について改めて見直し」など意見がまとめられており、地元の農家が主役になる農業振興策こそが求められます。

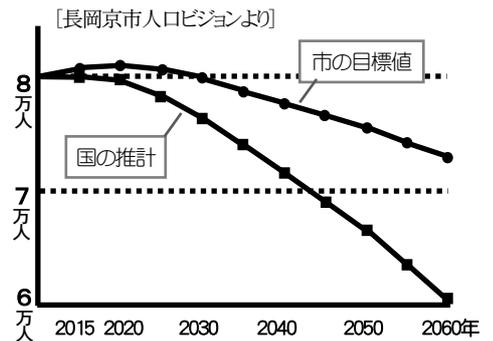


[基本構想より]

いのちくらし 最優先の市政へ

これから日本は人口減少時代に入り、高齢化もピークを迎えます。長岡天神駅周辺整備の完成は今から30年後と想定されますが、そのころ長岡京市の人口は数千人～1万数千人減少と予測されています。

大型開発で自然に人口が増える時代は終わります。暮らしやすさ、子育てしやすさなどがこれまで以上に求められています。



こんな市政をめざします

大型開発よりも、子育てや教育・医療や介護に困らず、どこに住んでも便利なまち。

- 開発は必要最小限に
- バスなど交通手段の充実
- 保育所の待機児童ゼロ
- 特養ホーム待機ゼロ
- 教育費の負担軽減 など

行政が困っている人を積極的に支え、だれも疎外されないまち。

- 減免制度の充実と周知徹底
- 子ども・高齢者の貧困対策
- 市営住宅の増設・家賃補助
- 国保料・介護保険料引き下げ
- 積極的な生活相談 など

産業・商業・観光も、地元が主役で市民のニーズに応えるなかでにぎわうまち。

- 住宅リフォーム・耐震化助成
- 地元優先発注・事業所調査
- 公契約条例で賃金底上げ
- 「地産地消」の推進
- 中小企業振興条例 など

市民の願い “ 一歩前進 ”

公立保育所給食 ごはんが食べられる

あったかい

公立保育所の幼児の給食は、現在おかずだけの提供であり、くり返し主食の提供を求めてきました。今回、主食の提供について実施の方向が答弁されました。ひきつづき、早期実施を求めます。



緊急通報装置 リース方式で借りやすく

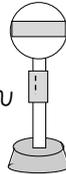
高齢者等の状態が急変したとき消防署へ直通で連絡できる「緊急通報装置」は、これまで設置費が高く利用しにくい制度であり、くり返し改善を求めてきました。

今後、設置費は不要になり、固定式と携帯式で選択できるようになります。現在は月額使用料がかかるため、利用者負担の無償化を要望しています。

東部社会実験バス 存続・本格運行へ！

住民の足として大きな役割を果たしてきた「東部社会実験バス」は、市担当課や市民の皆さんの努力でダイヤも改善され利用者が年々増え、市は存続・本格運行の方向性を表明しました。

一部地域でまだバス停がない所もあり、今後もさらなる改善を皆さんとご一緒に取り組んでいきます。



市アルバイトの時給UP

アルバイト保育士の時給が1050円→1080円にアップしました。

しかし事務などのアルバイト時給は最低賃金を上回る890円で、「低すぎる」と指摘しています。

長期に続けてきたアルバイトの時給アップも求め、「手当など検討する」と答弁がありました。



意見書 — もっと議論を —

日本共産党議員団は3本の意見書を提案し、可決されました。しかし反対した平成3クラブは、討論を全く行いませんでした。反対するならその理由を述べ、論点を深めるべきです。

- 障がい者雇用率水増し問題の徹底調査と不正の根絶を求める意見書(案)
- 土砂災害・水害防止対策の推進を求める意見書(案)
- 性同一性障害に関する治療への保険適用の着実な拡充を求める意見書(案)

| | |
|----------|----|
| 共産・輝・公・維 | 賛成 |
| 平成3クラブ | 反対 |

あなたのご意見・ご要望をお寄せください。

よろしければおきかせください。

お名前

ご住所

お電話

暮らしの相談ごと、あなたのご意見をお寄せください。

党議員団(直通) 電話955-9551 FAX955-9741

e-mail jcpnagaokakyo@gmail.com

日本共産党長岡京市会議員団

検索